



真心込めた医療を提供し、皆様に愛される病院を目指します

## お花見



本院の目と鼻の先にある緑道公園へお花見に行ってきました。本院の窓からも桜を愛でることはできますが、春の訪れを直接肌で感じ、季節の移り変わりをお菓子と飲み物（お茶・焼酎・梅酒）で楽しみました。お花見の由来は、唐代（中国王朝）の貴族の習慣に倣って奈良時代の貴族の行事として始まった説やお祓いの為の宗教的行事、豊作祈願等元々は神事でのお祭りだったようです。江戸時代頃より庶民も楽しむ宴会形式が広まったようです。桜の花粉には「エフェドリン」という興奮を誘発する物質が含まれています。桜の香りには不安な気持ちを取り除き情緒を安定させる効果や、二日酔いになりにくい効果もあるそうです。桜はスギやヒノキのような風媒花ではなく虫媒花（ちゅうばいか）なので、花粉が付いた手などで直接目や鼻などを触らなければアレルギー症状（花粉症）になることはありません。（風媒花とは風に乗って花粉を飛ばし受粉する植物で、花粉はとても軽く、呼吸によって人体に入りやすい。対して虫媒花は虫に花粉を運んでもらう植物なので、虫の体に付きやすいようベタッとして重く、あまり遠くまで飛散することはなく、人が呼吸で吸い込むことも少ないようです。）

# 家族教室「口腔ケアの大切さ」のご報告

第12回家族教室を開催いたしました。今回は、当院の協力医師である青山歯科医院院長青山修先生をお招きし、口腔ケアが何故大切なのかを分かりやすく講演していただきました。

## 食べることは、生きる喜び



## 口の役割

- 噛む(美味しく食事をとる)
- 呼吸する
- 話す
- 歌う
- 笑う
- 表情を作る。
- 人が人らしく生きていく役割。
- 噛むことは、脳の血流を増やす。
- 舌は、味を感じ、話するのに必要。

## 舌の機能

- 味覚を感じる。
- 話をする。
- 食べ物を捕食する。
- 食塊をつくる。

## 唾液の役割

- 食べ物を飲み込み易くする。
- 抗菌作用
- 消化作用
- 水分のバランス
- 緩衝作用
- 味覚
- 入れ歯の安定  
など

## 口腔内細菌



## 口腔ケアをしないと。

誤嚥性肺炎

摂食嚥下困難



## 義歯作成で誤嚥性肺炎を克服

85歳の女性の方です。  
ご自分の歯が数本残っていました。長いこと数本の歯で食事をされていましたが、誤嚥性肺炎で入院となりました。お元気になられ退院されましたが、6日後に誤嚥性肺炎で再入院です。「入れ歯はいらない」と言われ退院されました。しかし、退院4日後、またもや誤嚥性肺炎で入院となりました。  
美味しく、安全に食べるためには、口の中のケアが必要です。今回は、しっかりと義歯を作られ退院されました。  
その後は、入院されることもなくお元気に暮らしていらっしゃいます。

## 通所リハビリテーションはこんな所です

皆様こんにちは。慈英病院通所リハビリテーション（テイケア）です。慈英病院に通所リハビリテーションがある事をご存知でしたか？通所リハビリテーションとは、利用者が可能な限り自宅で自立した日常生活を送ることができるよう、施設に通い、食事や入浴などの日常生活上の支援や、生活機能向上維持のための機能訓練や口腔機能向上サービスなどを日帰りで提供することです。

お迎え  
(15分圏内が目安です)

レクリエーション  
(ラジオ体操、歌、治療体操、ゲーム)

お茶会  
(お菓子と飲み物が出ます)

体調チェック  
(血圧・体温等)

昼食  
(管理栄養士)

お送り

頭の体操  
(各自選択制)

集団口腔体操  
(15分間)

入浴  
(要支援1可)

個別リハビリ  
(理学療法士)



### <慈英病院 テイケア室の特色>

- ・少人数制(定員20名)で、理学療法士1名、介護士5名で運営しています。ご利用者様の自主性を尊重し出来るところまで「見守るケア」を行っています。自立支援を目的とし個別に対応しています。
- ・集団治療に関しては、集団音楽療法、レクリエーションは毎日行っています。
- ・社会参加を目的とした屋外活動、買い物活動も積極的に取り組んでいます。
- ・入浴に関しては、完全個別のマンツーマンです。尚、要支援1から入浴が出来、回数制限もございません。
- ・送迎エリアは15分圏内を目安にしています。よって15分以上お車に乗ることはございません。
- ・テイケアは担当者制度です。利用者一人一人に担当者を設け、日常生活でお困りの事がありましたらお気軽に相談出来る関係作りをしています。
- ・必要に応じて理学療法士や介護士がご自宅を訪問し、ケアマネージャーと一緒に支援を行っています。
- ・1日体験も出来ます。その際は事前に理学療法士等がご自宅に伺い、身体状況等の確認や体験内容の説明をさせていただきます。

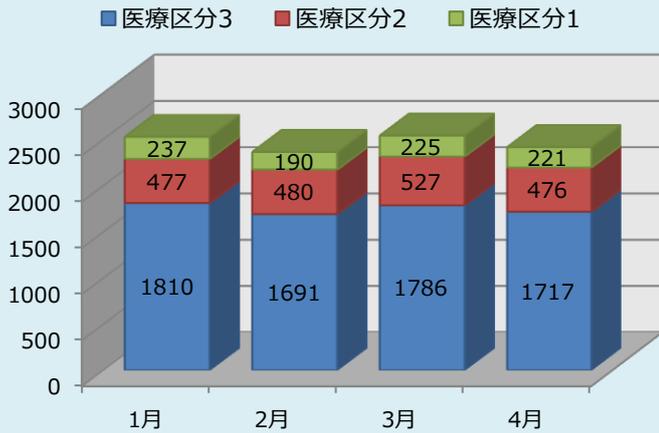
### <慈英病院 テイケア室が大切にしている事>

- ・利用者様の尊厳や思いを大切にし自立支援・在宅生活の手助け、日常生活動作の維持向上が出来るようリハビリやケアを行っております。
- ・ご家族、ケアマネージャー、その他関わる皆様との連携を密にしております。テイケアで行ったこと、変化があった事などは、逐一報告させて頂き情報共有しております。サービス担当者会議は、理学療法士、担当介護士も同席させて頂き、プランの確認をいたします。
- ・リハビリに関しては、医師の指示の下、理学療法士による個別リハビリです。ケアプランに沿ったリハビリを実施し、毎月(要支援、要介護)モニタリング後、ケアマネージャーに報告しています。3ヶ月に一度は評価を行い、次に繋がるリハビリを行っています。

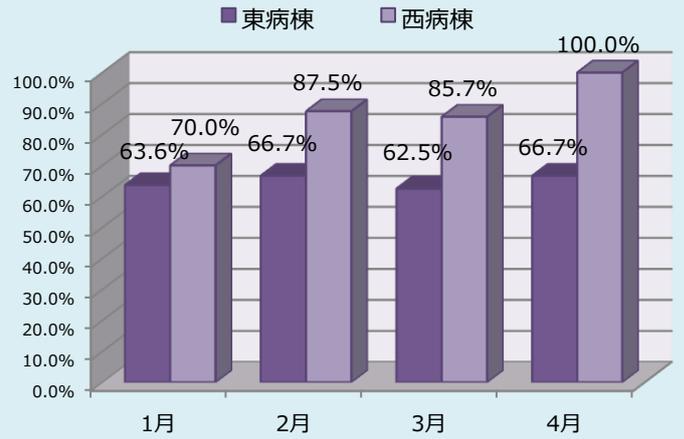
お気軽に、ご見学・お問い合わせ下さい

# クリニカルインティケーター 2015年(平成27年)

### 医療区分別入院患者数



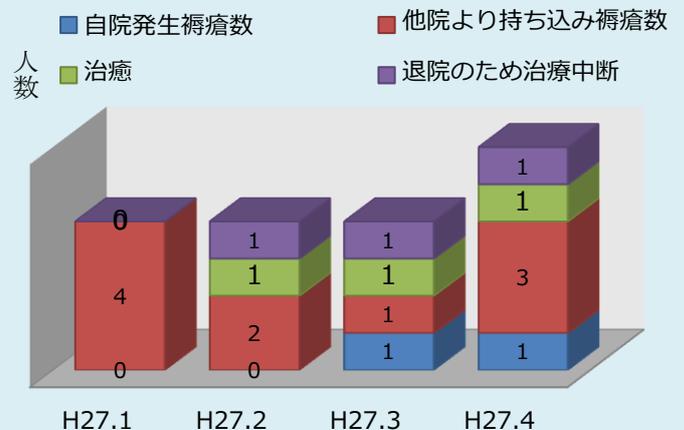
### 在宅復帰率



### リハビリテーション実施状況(単位数)



### 褥瘡部位数&治癒数



## ♪自分で作れます！ 経口補水液♪



材料(1ℓペットボトル分)  
 ★湯ごまし 1ℓ  
 ★塩 小さじ1/2  
 ★砂糖 大さじ4  
 ★レモン汁 お好みで  
 (乳児にはオレンジ汁少々)  
 ※全て混ぜ合わせるだけ！

熱中症・嘔吐下痢・発熱等による脱水症状に効果的

## 第13回家族教室の開催予定

日時：平成27年7月4日(土) 午後2時～3時

場所：慈英病院 1階 研修図書室

テーマ：脱水症の予防と対策

講師：慈英病院院長 前田 正存

協賛：味の素株式会社

脱水症の多くは実は屋内で起こります。夜間も熱中症の危険が高まります。

夏バテかな？疲れやすい。食欲がない。脱水症の一手前かも知れません！しっかり予防しましょう！！



# 慈英病院

診療科目：内科・神経内科・リハビリテーション科

〒880-0853 宮崎市中西町 160 番地

TEL 0985-23-5000 FAX 0985-23-5886

URL : <http://jiei.jp>

### 編集委員

- 荒川多美子
- 植田悦子
- 江藤裕子
- 黒木咲野
- 黒松和子
- 後藤世利子
- 小中原千愛
- 酒井晃
- 佐和田ゆかり
- 中武千鶴子
- 東洋一